

## 市長あいさつ



徳島市長 原 秀樹

平成23年3月に発生した東日本大震災では、想定を超える地震と津波により、甚大な被害が発生しました。

徳島市においても、近い将来に高い確率で南海トラフを震源とする地震・津波の発生による被害が危惧されております。東日本大震災を教訓として、発生しうる最大クラスの地震・津波の推計等が平成24年に国・県から公表され、本市においても、これまでの想定を上回る大きな被害が想定されております。

しかしながら、最大クラスの地震・津波の発生頻度は極めて低く、次に発生する地震・津波が必ず最大クラスであるというものではありません。

また、発生した場合においても、最大クラスの地震・津波を想定した市民の皆様お一人おひとりの迅速な避難を徹底し、住宅や沿岸構造物の耐震性等を高めることなどにより、被害を大幅に減少させることができると理解していただき、いざという時に冷静な行動が取れるよう日頃から十分な備えを行っていただきたいと思います。

本市においては、南海トラフの地震に備えるため、本市の基本理念の一つに「安心とくしま」の実現を掲げ、津波避難場所の確保をはじめ様々な防災・減災対策の施策を推進しています。

この地震・津波防災マップも、その一つであり、南海トラフの地震を恐れるだけでなく、正しく理解していただき、いざという時に備えるための情報等を記載しておりますので、活用していただきますようお願いいたします。

## 目次

1. 南海トラフの地震	1
2. レベル1、レベル2の地震・津波とは	2
3. 津波が来たら	6
4. 地震・津波防災マップの見方、使い方	8
5. 地震・津波防災マップ	10
6. 避難行動	66
7. 避難生活	68
8. 地震被害の種類	70
9. 家族で防災対策	76
10. 自主防災組織の活動	80
11. 災害情報	82
12. 指定緊急避難場所一覧表	84